

「学びたい」を大切に 学生が集う場所

八戸サテライトスペース



左から西塚さん、吉田さん、植田さん

—入学のきっかけは?
西塚さん 八戸市内で社会人が学べる場所を探していた時、たまたま放送大学の面接授業を紹介した記事を見つけたことです。もともと興味があった種差海岸でのフィールドワークについての内容だったので、「自分も受けてみたい!」と思い、入学を決めました。

吉田さん 「心理学を学びたい」と思っていた時に、自分の空き時間を使い、自宅で先生の講義が受けられる環境に惹かれました。

植田さん 法律関係の仕事に就いており、相談に訪れる人たちの気持ちをより理解したいと考えたことがきっかけです。

西塚さん 心理学の勉強をしています。教科書や参考文献が分厚くて、時々心が折れそうになりますが、読み進める新しめの発見があり、毎日刺激を受けながら学んでいます。

吉田さん 心理学のほか、臨床心理学についても勉強しています。心理学の基礎だけ学ぼうと思っていた入学当初より、「もっと学びたい!」という思いが強くなりました。

植田さん 思い起させば、4年生大学在学中に心理学と法律についての講義はありました。

吉田さん 駅直結ということもあり、利便性もよく、市外の学生も通いやすいところかなと思います。

西塚さん 学生の「学びたい」という気持ちをさらに強くしてくれるところだと思います。通信制大学ですので、自分のペースで学べるという利点がある一方、

—ハ戸サテライトスペースの魅力とは?

吉田さん 試験のあとに、学生同士で懇親会を開くときがあり、働きながら学んでいる学生にとって、異業種間の交流の場となっているところです。年齢も仕事の内容もバラバラですが、みんなのお話を聞いて、自分の知識を増やすことができます。

植田さん 年齢も職種も異なるが「学びたい」という思いは一緒にいました。



ゆったりとした落ち着きのある空間で、自分の時間で勉学に向き合える

りましたが、社会人になり、より実践的な視点で人の心理について考えるようになりました。

—サテライトスペースの利用頻度は?

吉田さん 面接授業や単位認定試験の時に訪れます。事務スタッフの方が優しく出迎えてくれるので緊張せずにラックスして過ごせます。

植田さん 西塚さんと私は、「ミステリーサークル」というサークルに参加しており、月1回は必ずここに来ます。

—サークルがあるのでですね。

西塚さん はい。八戸サテライトスペース唯一のサークルで、主にマジックを研究しています。毎年10月にある文化祭で披露するため、練習を欠かさず行っています。同じ志を持つ仲間との活動は刺激を受けますし、先輩方のお話も聞けるので私にとっては大事な時間です。

「孤独」を感じがち。学生同士が顔を合わせて話せる環境があると、「一人じゃない」と勇気をもらい、モチベーションも上がる気がします。

放送大学はテレビやラジオ、インターネットを通して受講する通信制大学。同大学のキャンパスの一つである「八戸サテライトスペース」は、八戸市内はもちろん上十三地区や下北地区、岩手県北に住む学生約330人が在籍しています。

今回は、同施設を活用する学生の西塚務さん、吉田陽子さん、植田高史さんの3人にお話をうかがいました。

サテライト スペースって

全国57カ所に設置された放送大学のキャンパスです。放送授業の再視聴、面接授業の開講のほか、単位認定試験の実施、DVDやインターネットを利用しての自主学習などが行えます。また、土日も利用できるので、週末に集中して学習したいときにも便利。放送授業を全回分、視聴できるので、見逃してしまった放送授業はもちろん、まだ放送していない講義を先取りして、自分のペースで受講できます。

学びたい人がいつでも学べる

放送大学は、学びたい人がいつでも学べる「開かれた大学」を目指して設置された通信制の正規の大学で、テレビやラジオ、インターネットで学ぶ「放送授業」が中心です。広く地域の方々の生涯学習を支援するためにどなたでも参加できる公開講座なども開講しています。

大学卒業資格が取れる 自宅でマイベースで学べる 学びたい科目だけ学べる 授業料の負担が少ない

「若いころにできなかった、大学卒業の夢を果たしたい」「好きな科目だけ学びたい」「資格を取得して仕事に生かしたい」「働きながら大学の学位取得をしたい」などの学び方も、放送大学なら可能です。